

004 TICA

ミッドナイトイーグル(文春文庫)高嶋哲夫

内容は前回 Cacco さんが力を入れて書いていたので省略。

白い服の北朝鮮の人たちには「スターウォーズ」の戦士みたいで、最後は「ディープインパクト」みたいだった。雪山の話が殆どを占めるので、深夜ベッドの中で読むには寒すぎた。夏に読めばよかった。。

相棒

相棒 SEASON1(朝日文庫)

脚本・輿水泰弘ほか ノベライズ・碓卯人

テレビでは、去年の10月から SEASON6 が始まっている。杉下右京警部と亀山薫巡查部長の二人だけの特命係。理論派の右京さんと人情派の薫ちゃんの掛け合いが面白い。私が最初にみていたのに、本なんて読まない麻生がこの2冊を買ってくるほどの「相棒」ファンに。ただ、麻生は右京さんが理想のお父さんで、私は薫ちゃんが理想の夫。

このドラマは2時間枠になると妙な力を入れて話が見えなくなるので、1時間のレギュラーの方が好き。

話は、警察組織からはずれているコンビが主役のせいか、警察官が犯人でしたっていう結末が結構多い。



演劇ぶっく

そりゃ表紙が賢太郎だもの。買いじゃないの。

このマイナーな雑誌は、この号だけネット注文が相次いで品切れになったとのこと。地方に賢太郎ファンが多いってことなのかな。

賢太郎の単独ライブのチケットがヤフオクにかけられていて私の席よりよくないので一枚5万弱になっていた。

麻生いわく 一人で行って一枚売れば？

う~ん。。

悩まない！いけないんだ、ファンはヤフオクになんて出しちゃ！

以前、浜省のチケットも10万近くになっていたのを二日続きで4枚持っていたことがあった。あれは一日分、売ればよかったんだよね。。

なーんて言っちゃいけないんだからっ！

